

公募型プロポーザル方式による技術提案実施公告

地方自治法（昭和22年法律第67号）第234条第1項の規定による随意契約の方法により契約を締結するため、次のとおり公募型プロポーザル方式による技術提案（以下「技術提案公募」という。）を募集する。

令和6年12月20日

岡山県岡南飛行場管理事務所長 真鍋 紳一郎

1 技術提案公募に付する事項

- (1) 業務名 岡南飛行場管理運用委託業務
- (2) 業務内容 岡南飛行場管理運用委託業務仕様書による
- (3) 契約期間 令和7年4月1日から令和10年3月31日まで
- (4) 履行場所 岡山県岡南飛行場管理事務所長の指定する場所
- (5) 委託料上限額 契約期間3年間における委託料上限額
金255,804,000円（消費税及び地方消費税を含む。）

2 応募資格

(1) 応募資格

公告日から契約を締結する日までの間、次に掲げる要件の全てを満たしていること。

- ① 岡山県役務の提供の契約に係る入札参加資格者名簿（以下「入札参加資格者名簿」という。）に登載されている者であること。
- ② 入札参加資格者名簿の業務種目の大分類が「9その他」であり、格付区分がAであること。
- ③ 法人その他の団体（以下「法人等」という。）であること。
- ④ 法人等が、次のいずれにも該当しないこと。
 - ア 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第1項の規定に該当する者
 - イ 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第2項（同項を準用する場合を含む。）の規定により岡山県における一般競争入札等の参加を制限されている者
 - ウ 岡山県役務の提供の契約に係る入札参加資格審査要領（平成19年岡山県告示第332号）に基づく入札参加の停止の措置を受けている者
 - エ 岡山県から役務の提供の契約に係る入札参加除外の措置を受けている者
 - オ 岡山県建設工事等暴力団対策会議運営要領に基づく指名除外の措置を受けている者
 - カ 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（更生手続開始の決定又は再生手続開始の決定を受けている者を除く。）
- ⑤ 法人等の役員（業務を執行する社員、取締役、執行役その他これらに準ずる者を含む。）が、次のいずれにも該当しないこと。
 - ア 暴力団員等（岡山県暴力団排除条例（平成22年岡山県条例第57号）第2条第3号に規定する暴力団員等をいう。以下同じ。）に該当する者

- イ 暴力団（岡山県暴力団排除条例第2条第1号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員等の統制下にある者
- ウ 暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有している者

(2) 複数の法人等での共同応募

複数の法人等がグループを構成して応募（以下「共同応募」という。）する場合は、次の事項に留意すること。

- ① グループの適切な名称を設定し、代表となる法人等を選定の上、参加申込の際にグループを構成したことを証する書面を提出すること。この場合、代表となる法人等は、当該グループにおける責任割合が最大であること。
- ② 当該グループのすべての構成員が2（1）の応募資格を有すること。
- ③ 当該グループの構成員は、別のグループの構成員となり、又は単独で本技術提案公募に参加申込することはできない。
- ④ 応募に関するすべての事務は、代表となる法人等の代表者を通じて行うこと。
また、岡山県岡南飛行場管理事務所が当該代表者に対して行った行為は、当該グループのすべての構成員に対して行ったものとみなす。

(3) 再委託の禁止

本委託業務の全部又は一部を再委託することは原則認めない。

3 募集内容を示す場所

〒702-8024

岡山市南区浦安南町640

岡山県岡南飛行場管理事務所

電話番号 086-262-0954

ファックス番号 086-262-5220

4 現地説明会

(1) 日時

令和7年1月9日（木）13時30分から15時まで

(2) 場所

岡山県岡南飛行場管理事務所（岡山市南区浦安南町640）

(3) 内容

委託業務仕様書の説明及び施設案内

(4) 参加人数

各法人等で2名以内とする。

(5) 申込方法

現地説明会参加届（様式1）を、令和7年1月7日（火）17時までに、ファックスにより岡山県岡南飛行場管理事務所に送付すること。

(6) あて先

岡山県岡南飛行場管理事務所

ファックス番号 086-262-5220

5 技術提案公募への参加手続等

(1) 配布書類、配布期間及び配布場所

① 配布する書類

- ・技術提案公募実施公告
- ・岡南飛行場管理運用委託業務仕様書
- ・委託業務提案書等作成要領（別添1）

- ・委託業務提案評価基準（別添2）
- ・現地説明会参加届（様式1）
- ・技術提案公募参加申込書（様式2-1）（単独応募の場合）
- ・技術提案公募参加申込書（様式2-2）（共同応募の場合）
- ・技術提案公募参加申込に係る申立書（様式3）
- ・質問票（様式4）
- ・法人等概要書（様式5）
- ・委託業務提案書（様式6）
- ・委託業務処理体制図（様式7）
- ・業務従事予定者経歴書（様式8）
- ・業務従事者ローテーション表（様式9）
- ・見積書（様式10-1）（単独応募の場合）
- ・見積書（様式10-2）（共同応募の場合）
- ・共同応募協定書の記載例（様式11）（共同応募の場合）
- ・共同応募に係る委任状（様式12）（共同応募の場合）

② 公募期間

令和6年12月20日（金）から令和7年1月21日（火）までの9時から17時まで

③ 配布場所

3の募集内容を示す場所に同じ。①の書類については、岡山県岡南飛行場管理事務所のホームページ(<http://www.pref.okayama.jp/site/321/757160.html>)からダウンロードすることができる。

(2) 技術提案公募への参加申込方法

① 提出書類

提出書類は、ファイル等に綴じて提出すること。

共同応募の場合は、すべての構成員について提出すること。

- ・技術提案公募参加申込書（様式2-1）（単独応募の場合）
- ・技術提案公募参加申込書（様式2-2）（共同応募の場合）
- ・技術提案公募参加申込に係る申立書（様式3）
- ・法人等概要書（様式5）
- ・企業活動を明らかにする資料（パンフレット等）
- ・前事業年度における貸借対照表及び損益計算書（原本証明必要）
- ・定款、寄付行為、規約その他これらに類する書類（原本証明必要）
- ・法務局が発行する現在事項全部証明書又は履歴事項全部証明書（証明年月日が技術提案公募参加申込書提出日前3か月以内のもの）
- ・共同応募協定書の写し（共同応募の場合）
- ・共同応募に係る委任状（様式12）（共同応募の場合）

② 提出部数

正本1部及び副本4部（正本の写しを可とする。）

③ 提出期限

令和7年1月21日（火）17時まで（必着）（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）

④ 提出場所

3の募集内容を示す場所に同じ。

⑤ 提出方法

持参又は郵送等（書留郵便、その他これに準ずる方法による提出に限る。）

(3) 技術提案公募参加資格要件の審査

① 審査結果の通知

技術提案公募参加申込書を提出した者について、2の応募資格について審査し、不適合と認められる者に対しては令和7年1月28日（火）までにその旨を通知する。こ

の通知を受けた者は、本技術提案公募に参加することができない。

② 技術提案公募参加資格がないとされた理由の説明要求

技術提案公募参加資格がない旨の通知を受け取った者は、当該通知を受け取った日から起算して7日以内に(5)③のあて先にファックスにより説明を求める書面を提出することができる。

(4) 応募状況の公表

(3)の審査を通過した者については、令和7年1月28日(火)に岡山県岡南飛行場管理事務所のホームページに公表する。

(5) 質問の受付

① 受付期限

令和7年1月21日(火)17時まで(必着)(土曜日、日曜日及び祝日を除く。)

② 提出方法

質問票(様式4)をファックスにより提出すること。

③ あて先

岡山県岡南飛行場管理事務所

ファックス番号 086-262-5220

④ 回答方法

岡山県岡南飛行場管理事務所のホームページに回答を掲載する。

ただし、本技術提案公募に直接関係ないもの、セキュリティ上、明らかにすることが不適切なもの及び質問者に固有のもの並びにその他回答すること若しくは前記の回答掲載方法が不相当と認められる質問に対しては、回答を行わない又は回答方法を変更する場合がある。

6 委託業務提案書等の提出及び審査手続

(1) 委託業務提案書等の提出

① 提出書類

提出書類は、原則として日本工業規格A列4判(縦)、横書き、文字は図面等を除き11ポイント以上とし、ファイル等に綴じて提出すること。

- ・委託業務提案書(様式6)
 - ・委託業務処理体制図(様式7)
 - ・業務従事予定者経歴書(様式8)
 - ・業務従事者ローテーション表(様式9)
 - ・見積書(様式10-1)(単独応募の場合)
 - ・見積書(様式10-2)(共同応募の場合)
 - ・過去5年間に行った岡南飛行場と同規模以上の空港若しくは飛行場又は公共用ヘリポートの管理に関する実績を明らかにする資料
- *業務仕様の分かるもの(例、契約書、協定書、仕様書等の写し等)

② 提出部数

正本1部及び副本4部(正本の写しを可とする。)

③ 提出期限

令和7年1月30日(木)17時まで(必着)(土曜日、日曜日及び祝日を除く。)

④ 提出場所

3の募集内容を示す場所に同じ。

⑤ 提出方法

持参又は郵送等(書留郵便、その他これに準ずる方法による提出に限る。)

⑥ その他

委託業務提案書等は、委託業務提案書等作成要領(別添1)により作成すること。

(2) 岡南飛行場管理運用委託業務候補者選定委員会の設置

岡南飛行場管理運用委託業務に係る委託業務候補者（以下「委託業務候補者」という。）を公募型プロポーザル方式により選定するにあたり、提案内容を評価するため、岡南飛行場管理運用委託業務候補者選定委員会（以下「選定委員会」という。）を設置する。

(3) プレゼンテーションの実施

技術提案公募参加者は、選定委員会が実施するプレゼンテーションにおいて、6(1)により提出した書類の内容について説明を行わなければならない。

プレゼンテーションの日時、場所等の詳細については、技術提案公募参加者に対し別途通知する。

7 委託業務候補者の選定及び契約の締結等

(1) 委託業務候補者の選定

選定委員会の選定委員は、委託業務提案評価基準（別添2）に基づき、提案書及びプレゼンテーションについての審査及び評価を行う。

委託業務候補者の選定にあたっては、提案内容や実績の評価に見積価格の評価を加算する総合評価方式を採用し、委託料上限額の範囲内において提案のあった者のうち、総合点が最も高い提案者を委託業務候補者とする。

(2) 選定結果の通知方法及び公表

選定結果は、技術提案公募参加者全員に郵送により通知するとともに、岡山県岡南飛行場管理事務所のホームページにおいて公表する。

なお、他の者に係る審査の結果や内容についての問い合わせには応じない。

(3) 契約の締結

委託業務候補者の選定後、提出された提案内容を基本として岡山県岡南飛行場管理事務所長と委託業務候補者により速やかに協議の上、詳細内容を決定し、書面により契約を締結する。

(4) 契約保証金

岡山県財務規則（昭和61年岡山県規則第8号）第153条及び第155条の規定による。

8 選定対象からの除外

技術提案公募参加者が、次に該当したときは、その者を選定の対象から外し、又は委託業務候補者の選定を取り消す。

(1) 選定委員会の選定委員又は選定手続業務に従事する岡山県岡南飛行場管理事務所職員若しくは関係者に対し、不正に接触する行為、その他公正な手続を妨げる行為の事実が判明したとき。

(2) 技術提案公募において不正な利益を得るために共同したとき。

(3) 提出書類に虚偽の記載があったとき。

(4) その他選定の手続において不正な行為があったと岡山県岡南飛行場管理事務所長が認めたとき。

(5) 見積書が、1(5)の条件を満たしていないとき。

(6) 技術提案公募参加者が、2の応募資格を満たしていないことが判明したとき。

(7) 技術提案公募参加者が、6(3)のプレゼンテーションにおいて説明を行わなかったとき。

(8) 技術提案公募参加者による業務遂行が困難であると判断される事実が判明したとき。

(9) 著しく社会的信用を損なう行為等により、技術提案公募参加者が受託者として業務を行うことについてふさわしくないと岡山県岡南飛行場管理事務所長が認めたとき。

(10) その他、技術提案公募参加者に求められる義務を履行しないとき。

9 特記事項

当該契約に係る歳入歳出予算の金額に減額又は削除があった場合は、この契約手続きは中止する。

10 その他

- (1) 提出された委託業務提案書等の修正は原則として認めない。
- (2) 提出された見積書の引換え、変更又は取消しはすることができない。
- (3) 技術提案公募への参加手続から業務開始までに要するすべての経費は、技術提案公募参加者の負担とする。
- (4) 技術提案公募参加者に対して、委託業務提案書等の記載事項を確認する書類又は応募資格を有することを証明する資料の提出を求めることがある。
- (5) 提出された委託業務提案書等に記載された個人情報、委託業務候補者の選定、審査その他の手続を実施する目的以外に、技術提案公募参加者に無断で使用することはない。
- (6) 提出された委託業務提案書等は、理由の如何を問わず返却しない。
- (7) 委託業務候補者は、契約を締結しようとするときは、暴力団の排除に係る誓約書を提出しなければならない。なお、この誓約書を提出しないときは、当該契約の締結を拒んだものとみなすので留意すること。
- (8) 契約については、契約書に定める事項のほか、岡山県財務規則その他法令に定めるところによる。

委託業務提案書等作成要領

委託業務提案書等は、次に示す内容について作成すること。なお、必要な項目を満たしていれば、適宜様式を変更して差し支えない。

1 委託業務処理体制

(1) 組織体制図及び委託業務処理体制図

- ・委託業務の担当支店及び営業所における組織体制図を記述すること。
- ・共同応募の場合は、法人等間の責任体制、役割分担について記述すること。
- ・統括責任者、業務責任者及び業務従事者を記載した委託業務処理体制図（様式7）を作成すること。

(2) 統括責任者及び業務責任者

統括責任者及び業務責任者の選任方法及び役割について記述すること。

(3) 連絡会議の開催

県との連絡会議開催の体制、実施方法等について記述すること。

(4) 業務従事者の雇用体制

業務従事予定者経歴書（様式8）を作成すること。

(5) 勤務計画

業務従事者ローテーション表（様式9）を作成すること。

(6) サポート体制

業務区分ごとに配置する業務従事者の人数を記述すること。また、業務従事者の急病、急用の際の業務の執行について具体的に記述すること。

【業務区分】

- ・対空通信情報提供業務
- ・気象観測情報提供業務
- ・土木施設維持管理点検業務
- ・航空灯火電気施設保全業務
- ・場面管理業務
- ・管理事務支援業務

(7) 雇用における管理体制

業務従事者の突然の退職による後任者の補充方法等について記述すること。

2 緊急時対応

次のことについて記述すること。

(1) 災害、航空機事故、不法侵入事案発生時等の緊急時における統括責任者及び業務責任者の指揮命令系統

(2) (1)の発生時における対応（平日の県職員勤務時、土日祝日等県職員不在時）

3 利用者へのサービス向上に向けた提案

飛行場のPR、その他事業者に対するサービス向上に向けた実施可能な具体的な方策を記述すること。

(1) 利用者からの意見聴取の方法

(2) 利用者の意見を反映させる具体的な方策

(3) 施設を活用する方策

4 業務従事者の資質の向上・能力確保等に関する対応方針

次のことについて記述すること。

(1) 業務従事者に対する教育、研修、業務従事者の適性・能力の把握方法

(2) 業務従事者の県が仕様書に示す業務への取組、履行状況の実態把握方法とその把握した状況の向上に向けた取組

(3) 業務従事者の能力確保・向上に向けた独自の取組等

5 機密保持及び個人情報保護の情報管理に関する方針

(1) 取組実績

内部規定等の有無や、法人等としての職員研修の開催状況を記述すること。

(2) 業務受託後の実施計画

履行場所における情報漏えい防止対策、業務従事者の守秘義務の確保対策及び個人情報保護対策について記述すること。

6 アピール事項等

業務受託に際しアピールすべき事項、委託業務に関するノウハウ、強み、優位性等について記述すること。

7 過去5年間の実績（平成31年度～令和5年度）

過去5年間に行った岡南飛行場と同規模以上の空港若しくは飛行場又は公共用ヘリポートの管理に関する実績のうち、本委託業務仕様書で示す下記の3業務の受託実績、又は同業務を含む指定管理実績について記入すること。実績は、業務内容の主要部分が同じであれば同一の実績があるとみなす。

- ・対空通信情報提供業務
- ・気象観測情報提供業務
- ・場面管理業務

実績の記入は、各法人等で3施設まで、共同応募の場合は、構成員となる法人等ごとに3施設まで記入すること。1施設で複数の関連業務を受託している場合は、1施設の実績として記入すること。

業務区分欄には、上記の3業務のうち該当するものを記入すること。

また、記載した管理実績を明らかにする資料で業務仕様の分かるもの（例、契約書、協定書、仕様書等の写し等）を提出すること。

委託業務提案評価基準

1 基本的な考え方

委託業務候補者の選定にあたっては、最適な事業者を選定するため、提案内容や実績の評価に見積価格の評価を加算する総合評価方式を採用し、委託料上限額の範囲内において提案のあった者のうち、総合点が最も高い提案者を委託業務候補者とする。

(1) 提案内容の評価

提案評価表の「(1) 提案内容評価」に基づき提案内容を評価し、「内容点」を与える。

提案内容の評価は岡南飛行場管理運用委託業務候補者選定委員会の選定委員（以下「選定委員」という。）の採点により行い、選定委員の採点の平均（小数点第1位まで有効、第2位切捨て）を「内容点」とする。

(2) 実績の評価

提案評価表の「(2) 実績評価」に基づき実績を評価し、「実績点」を与える。

実績の評価は、提案者から提出された実績の業務仕様を明らかにする資料に基づき、実績確認の基準で示す業務のすべてについて実績がある場合は満点とする。その他の場合は、選定委員が評価し、選定委員の採点の平均（小数点第1位まで有効、第2位切捨て）を「実績点」とする。

(3) 見積価格の評価

提案評価表の「(3) 見積価格評価」に基づき見積額を評価し、「価格点」を与える。

見積価格の評価は、提案者から提出された見積額について、見積価格の評価基準の計算式により算出した点数を「価格点」とする。

(4) 総合評価の方法及び委託業務候補者の選定方法

次の評価基準に基づき総合点が最も高い提案者を委託業務候補者とする。

総合点 (100点満点)	=	内容点 (75点満点)	+	実績点 (10点満点)	+	価格点 (15点満点)
-----------------	---	----------------	---	----------------	---	----------------

(5) 総合点が最も高い提案者が2者以上あるとき（同点のとき）の対応

ア 提案者それぞれの「内容点」と「実績点」の合計点と「価格点」が異なる場合

「内容点」と「実績点」の合計点が最も高い者を委託業務候補者とする。

イ 提案者それぞれの「内容点」と「実績点」の合計点と「価格点」の両方が同じ場合

小数点第2位までを有効として合計点が最も高い者を委託業務候補者とする。

ウ イの結果、提案者の点数が同じ場合

有効範囲を小数点第3位、第4位、第5位と順に広げ、合計点が最も高い者を委託業務候補者とする。

(6) 提案者が1者のみであるときの対応

岡南飛行場管理運用委託業務候補者選定委員会において、本業務を実施するにふさわしいと評価した場合は、当該提案者を委託業務候補者とする。

2 提案評価表

(1) 提案内容評価

評価項目		評価基準	配点	点数
1	委託業務処理体制	<ul style="list-style-type: none"> ・業務従事者の配置人数及び配置方法は、委託業務を正確かつ効率的に実施できる体制であるか。 ・有資格者及び経験者の配置方法は適切なものとなっているか。 ・共同応募の場合は、法人等間の責任体制、役割分担は適正か。 ・統括責任者及び業務責任者の選任方法及び役割は適切なものとなっているか。 ・連絡会議開催の体制、実施方法等は適切か。 ・業務従事者の雇用体制は安定し、配置人数及びサポート体制は適正なものであるか。 ・業務従事者の雇用における管理体制は適切なものであるか。 ・業務従事者ローテーション表は、適切かつ実現可能なものとなっているか。 	35	
2	緊急時対応	<ul style="list-style-type: none"> ・災害、航空機事故、不法侵入事案発生時等の緊急時における統括責任者及び業務責任者の指揮命令系統は適切なものであるか。 ・緊急時の対応案は適切なものであるか。 	10	
3	利用者へのサービス向上に向けた提案	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス向上に向けた提案は、具体的な方策となっているか。 ・利用者からの意見聴取の方法が提案されているか。 ・利用者の意見を反映させるための方策は、具体的であるか。 ・施設を活用する方策は具体的であるか。 	10	
4	業務従事者の資質の向上・能力確保に関する対応方針	<ul style="list-style-type: none"> ・業務従事者に対する教育、研修は充実したものであるか。 ・業務従事者の適性・能力についての的確に把握できる内容となっているか。 ・業務従事者の業務への取組、履行状況の把握とその向上に向けた取組が適正に行われる内容となっているか。 ・業務従事者の能力確保・向上に向けた独自の取組が行われているか。 	10	
5	機密保持及び個人情報保護の情報管理に関する方針	<ul style="list-style-type: none"> ・法人等としての取組（内部規定等）は十分か。 ・業務従事者の守秘義務確保のための方策は適切なものであるか。 ・履行場所における個人情報保護対策及び情報漏えい防止に関する対策などの情報管理体制は万全か。 	5	
6	アピール事項等	<ul style="list-style-type: none"> ・業務受託に際しアピールすべき事項、委託業務に関するノウハウ、強み、優位性等は、委託業務に関して効果があるか。 	5	
合計（内容点）			75	

採点基準

	採点基準	採点の判断基準	採点の目安		
			35点	10点	5点
⑤	特に優れている	<ul style="list-style-type: none"> ・提案内容が当該評価項目についての十分な理解・認識があり、的確である。 ・他の提案者の提案内容等と比較して特に優れている。 ・実現できる。 	35点 ～ 29点	10点 ～ 9点	5点
④	優れている	<ul style="list-style-type: none"> ・提案内容が当該評価項目についての理解・認識があり、的確である。 ・他の提案者の提案内容等と比較して優れている。 ・実現性を十分見込める。 	28点 ～ 22点	8点 ～ 7点	4点
③	普通（同程度）	<ul style="list-style-type: none"> ・提案内容が当該評価項目についての理解・認識があり、概ね的確である。 ・他の提案者の提案内容等と比較して同程度である。 ・実現性を見込める。 	21点 ～ 15点	6点 ～ 5点	3点
②	少し劣る	<ul style="list-style-type: none"> ・提案内容が当該評価項目についての理解・認識がやや不足している。 ・他の提案者の提案内容等と比較して少し劣る。 ・実現に際し、不確定要素がある。 	14点 ～ 8点	4点 ～ 3点	2点
①	劣る	<ul style="list-style-type: none"> ・提案内容が当該評価項目についての理解・認識が不足している。 ・他の提案者の提案内容等と比較して劣る。 ・実現に際し、不確定要素が多くある。 	7点 ～ 1点	2点 ～ 1点	1点

(2) 実績評価（平成 28 年度～令和 2 年度実績）

評価基準	配点	点数
岡南飛行場と同規模以上の空港又は飛行場において、実績確認の基準で示す種類の業務のすべてを受託、又は同業務を含む指定管理の実績がある。	10	
上記以外の場合は選定委員の評価による。		
合計（実績点）	10	
<p>【実績確認の基準】</p> <p>本委託業務仕様書で示す次の業務についての実績を確認する。業務内容の主要部分が同じであれば同一の実績があるとみなす。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対空通信情報提供業務 ・気象観測情報提供業務 ・場面管理業務 		

(3) 見積価格評価（契約期間 3 年間における委託料見積額（消費税等を含む。））

評価基準	配点	点数
$1 - \left\{ \frac{(\text{見積額} - \text{提案者のうち最低見積額})}{\text{委託料上限額}} \right\} \times 15$ <p>(小数第 2 位切捨て)</p>	15	
合計（価格点）	15	